

授業科目	公衆衛生看護方法論 I				単位	2		
履 修	選択	関連資格	保健師		ナンバリング	NU21702J		
開講年次	2	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-2 DP4-2			
担当教員	布花原 明子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>行政保健師として勤務した経験を生かし、個人/家族・集団・グループ・地域組織を対象とした公衆衛生看護における支援方法を解説する。対人支援として、保健指導、健康相談、健康診査、家庭訪問、健康教育、グループ支援・地域組織活動について解説する。また、保健師は、これらを法的根拠に基づき、事業として企画・運営する役割がある。そのプロセスについても解説する。実務家教員として、保健師の経験を活かして、実践例を取り上げながら授業を進める。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1.公衆衛生看護における保健指導の目的と特性を説明できる(DP1-2,DP2-1)。</p> <p>2.個人/家族を対象として、個別支援の方法と法的根拠及び展開過程を説明できる(DP1-2,DP2-1,DP3-2,DP4-2)。</p> <p>3.集団を対象として、教育的支援の方法と展開過程を説明できる(DP1-2,DP2-1)。</p> <p>4.地域に存在するグループ・地域組織の種類を理解し、グループ支援・地域組織活動の方法を説明できる(DP1-2,DP2-1,DP3-2,DP4-2)。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	30						30	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	50						50	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)					10		10	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)					10		10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
公衆衛生看護技術の基本的な理論・知識をよく理解し、対象特性を理解した上で、特性に合わせた支援方法と技術を正確かつ具体的に説明できる。				公衆衛生看護技術の基本的な理論・知識を理解し、対象特性を理解した上で、特性に合わせた支援方法と技術を説明できる。また、事業の企画、運営の展開過程を説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:公衆衛生看護における保健指導(布花原明子) ガイダンスを行い、保健師に求められる実践能力と保健指導について解説する。	講義	復習:授業内容の復習	45
2	テーマ:対人支援の基本と技術(布花原明子) 対人支援の目的、過程及び特徴について解説する。また、主な対人支援の技術について解説する。	講義	復習:授業内容の復習	45
3	テーマ:健康相談(布花原明子) 健康相談の目的、対象、方法の特徴、展開方法及び面接技術について解説する。	講義	復習:授業内容の復習	45
4	テーマ:健康診査(布花原明子) 健康診査の目的・法的根拠及び主な健康診査における個別・集団の保健指導を解説する。また、健康診査事業の計画・実施・評価のプロセスを解説する。	講義	予習:指定された「乳幼児健康診査」「特定健康診査」の動画視聴。 復習:授業内容	45
5	テーマ:ナッジ理論(布花原明子) 健康格差と健康への無関心層との関連をふまえ、ナッジ理論と健康への無関心層を対象とした支援の実際を解説する。	講義	復習:授業内容	45
6	テーマ:家庭訪問1.(布花原明子) 家庭訪問の目的、法的根拠、対象把握の方法と優先順位について、及び基本的な家庭訪問の流れを解説する。	講義	復習:授業内容	45
7	テーマ:家庭訪問2.(布花原明子) 対象特性に応じた家庭訪問の展開過程を解説する。	講義	復習:授業内容	45
8	テーマ:家庭訪問3.(布花原明子) 継続支援事例を通し、地域で療養生活を支える保健師の役割と、関係機関及び多職種間のサービス調整機能について解説する。	講義	予習:事例(疾患及び療養生活を支える社会資源)に関する調べ学習 復習:授業内容	45
9	テーマ:健康教育に用いる理論(布花原明子) ヘルスリテラシーの概念と保健行動に関する理論について解説する。	講義	復習:授業内容	45
10	テーマ:健康教育(布花原明子) 健康教育の目的と事業としての計画・実施・評価の展開過程を解説する。また、オンラインによる健康教育の特徴について解説する。	講義	予習課題:健康教育の方法、技術及び教育媒体についてテキストを学習する 復習:授業内容	45
11	テーマ:健康教育 事例を用いて、健康教育事業の企画の一部を検討する。	講義 ワーク	予習課題:事例に関する調べ学習 復習課題:健康教育事業の企画(提出課題)	90
12	テーマ:グループ支援・地域組織活動(布花原明子) 健康づくりに関する自主グループ及び地域組織の種類と特性について、またグループ支援・地域組織活動の目的と理論を解説する。	講義	復習:授業内容	45
13	テーマ:グループ支援・地域組織活動(布花原明子) グループ支援・地域組織活動の支援技術と評価について解説する。	講義	復習:授業内容	45
14	テーマ:地域で行われる健康教育と地域組織活動(外部講師:北九州市保健福祉局健康教育担当係長・布花原明子) ヘルスプロモーションの理念に基づく健康教育及び地域組織活動の実際について解説する。	講義	復習課題:講義の学び(提出課題)	45
15	テーマ:授業のまとめ(布花原明子)	講義	復習:授業内容	45

	個人/家族、集団、グループ・組織を対象とした公衆衛生看護の方法について質問を通して理解を深め確認する。			
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	本講義は、1年次「公衆衛生看護学概論」で学んだ公衆衛生看護の概念が基盤となります。また、個人/家族を対象とした支援の方法を理解するための予備知識として、個人の対象理解には「成人看護学概論」「老年看護学概論」「母性看護学概論」「小児看護学概論」の知識も必要です。家族の対象理解には「家族と健康」の知識が必要です。そのため、本科目と関連科目とを関連づけて学習し理解を深めてください。			
テキスト	・中村裕美子他著：標準保健師講座2 公衆衛生看護技術，医学書院。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師ジャーナル 医学書院 ・上野昌江他著：公衆衛生看護学第2版，中央法規。 ・宮崎美砂子：最新公衆衛生看護学総論 日本看護協会出版会 ・村島幸代：最新保健学講座2 公衆衛生看護支援技術 メヂカルフレンド社 ・麻原きよみ：公衆衛生看護学テキスト 公衆衛生看護技術 医歯薬出版株式会社 			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業では、個/家族・集団・グループ・組織を対象とした支援方法と技術を学びます。図書館では「保健師ジャーナル」や「地域保健」などの雑誌を閲覧できます。地域の公衆衛生看護活動が写真と合わせて数多く紹介されていますので、テキスト以外の雑誌などを読み理解を深めてください。			
達成度評価に関するコメント	試験及び「レポート外の評価」の内容については、授業の中で指示をする。			

